

# 実証プロジェクト「AED マッピング救命医療研究」を実施します

## ーいち早くAEDを届けるための仕組みを構築ー

堺市消防局では、大阪公立大学、日本光電工業株式会社及びセコム株式会社と連携し、心肺停止傷病者のもとへ、いち早くAEDを届ける仕組みを構築するための実証プロジェクトを実施します。

本研究により、心肺停止傷病者のもとへ、AEDを届ける仕組みが救命率にどのように寄与するか検証・分析を行い、AED設置の有用性を示すデータを収集することで、AEDの設置と活用を更に推進し、救命率の向上に繋がります。

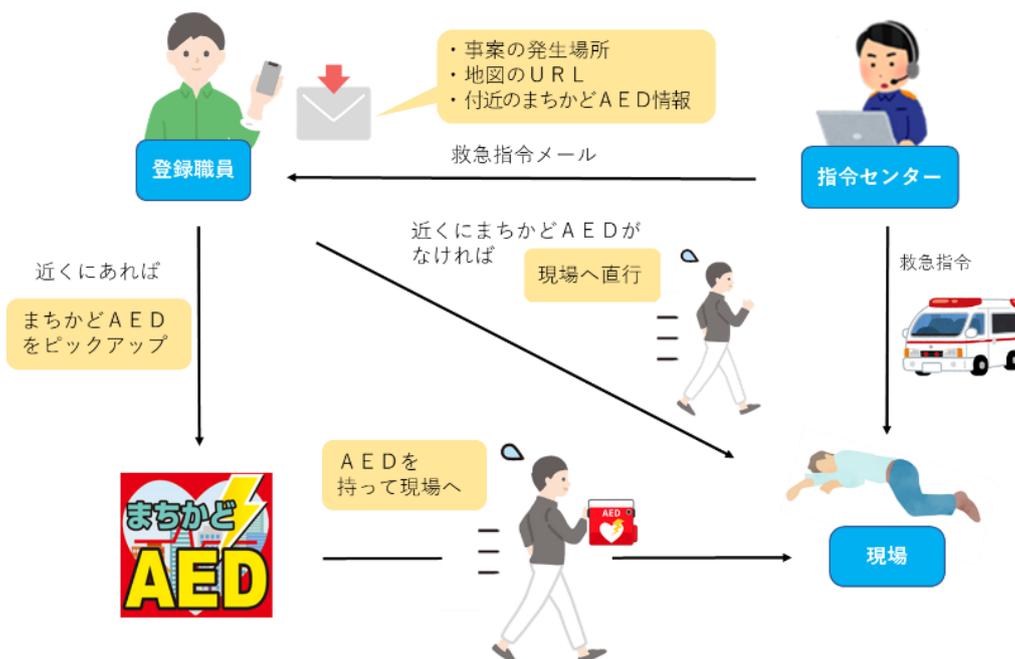
なお、本研究は企業版ふるさと納税等を活用した大阪公立大学協創推進事業の一環として実施するものです。

### 1 実証期間

令和6年12月10日～令和8年12月31日（予定）

### 2 実証概要

市内全ての郵便局（101施設）及び研究に賛同いただいたコンビニエンスストア（ファミリーマート85施設）の計186施設にAEDを設置し、「まちかどAED（※）」として登録します。心肺停止が疑われる救急要請があった際、消防指令センターから本研究にボランティアで参画する65名の堺市消防局管内の消防職員（勤務時間外に限る）に発生場所等の情報をメールで通知します。救急車が到着するよりも早く現場に駆けつけることが可能と予想できる消防職員は、付近のAEDを搬送し、心肺蘇生法などの救命活動を行います。



### 3 実証実施者

堺市消防局

大阪公立大学

(担当教員：同大学大学院文学研究科 教授 木村 義成

【研究分野】人文・社会/人文地理学/地理情報科学)

### 4 ホームページ

実証実験の詳細は市ホームページをご覧ください。

<https://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/bosai/shobo/shimin/kyukyu/aed/AEDstudy.html>

#### ※ まちかど AED の概要

消防局では、まちかど救急ステーション事業として管内にある AED を有効活用するため、近くで AED を必要とする緊急事態が発生した場合、AED の貸出にご協力いただける事業所などを「まちかど AED」として登録し、Google マップ（マイマップ）に公開しています。また、登録情報は消防指令センターでも把握していますので、119 番通報受信時に、状況に応じて通報者の近くにある「まちかど AED」の場所を情報提供することができます。令和 6 年 12 月 1 日（日）現在、堺市消防局管内に 2,263 施設、2,388 台の AED が登録されています。

【まちかど AED ホームページ（まちかど AED マップ）】



<https://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/bosai/shobo/shimin/kyukyu/aed/index.html>

問い合わせ先	(本実証プロジェクトに関すること) 担 当 課：消防局 救急部 救急課 電 話：072-238-6049 ファックス：072-221-9740
	(大阪公立大学協創推進事業に関すること) 担 当 課：市長公室 政策企画部 公民連携担当 電 話：072-228-0289 ファックス：072-222-9694